

授業改善推進プラン 3年

令和7年度 小平市立小平第十三小学校

	身に付けさせたい力	手だて
国語科	・叙述から根拠を明確にして自分の考えをもち、文章に書き、発表や話し合い活動で表現できる。	・注目すべき叙述にラインを引き、自分の考えの根拠を明確にする。ペアやグループでの話し合い活動を通して、自分の感じ方や考え方を伝え合い、友達との共通点や相違点に気付けるようにする。
	・読み取った事実と自分の考えを分けて表現することができる。	・事実と、そこから分かる考えという形で、文章の型を示して繰り返し練習する。話し合い活動の際、事実と考えの書きぶりに注目させ、相手に伝わりやすい表現を取り上げる。
	・主語と述語の関係や文章のねじれ、話し言葉と書き言葉の区別に気を付けるとともに、文章中で漢字を使うことができる。	◎漢字や語彙の習得のため、ミニテストを使った反復練習を行う。デジタルドリルの活用を通し、既習漢字や言葉の学習を繰り返し復習させることで定着を図る。
社会科	・八方位や地図記号、小平市の特徴、地図や資料の読み取り方法等の基本的な知識を身に付ける。	・地図や資料を学習者用端末で共有したり、デジタルドリルを活用して繰り返し練習したりすることで、既習事項の定着を図る。
	・調べる観点にもとづいて、地図や資料を読み取り、調べて分かったことや自分の考えを表現することができる。	・地図や資料から読み取れる事実だけでなく、その特徴の理由や、今の生活やこれからの生活と関連付け、比較することで、自分の考えをもたせる。
算数科	・計算練習に意欲的に取り組み、自信をもって正確な計算ができる。	・朝学習の時間や単元のまとめの時間を活用し、デジタルドリルに取り組む。誤答に応じた練習問題や再テスト、AI解析により一人ひとりのつまづきに対応した問題などに取り組み、既習事項の定着を図る。
	・計算の意味や計算の仕方を言葉や式、図等を用いて表現し、考えたことを伝えることができる。	◎計算の意味や仕方を、言葉や数、式、図、数直線等を用いて説明させる。多様な考え方をグループや全体で共有することで、考えの幅を広げるとともに、相手に伝える力を育む。
理科	・課題に対して、日常生活の身近なものと結びつけ、理由を考えながら予想を立てることができる。	・観察や実験を行う際には、目的や視点、条件を明確にする。
	・結果から自分事として考察でき、児童なりの結論をもつことができる。	・「事象提示」→「問題づくり」→「仮説」→「観察・実験」→「結果」→「考察」→「結論」という理科の学習の流れで授業展開する。
音楽科	・友達の声や音と合わせて歌ったり演奏したりすることができる。	・互いの歌声や演奏を聴き合ったり、伴奏の響きや副次的な旋律の響きを聴きながら演奏したりする活動を取り入れる。
	・感じたことや気付いたことを自分の言葉で表現できる。	・曲想を表現できる言葉や語型を提示し、それを活用して言葉や文章でまとめる機会を設定する。
図画工作科	・題材に興味をもって取り組み、道具を適切に扱うことができる。	・いろいろな道具や素材に触れさせ、工夫して取り組めるような題材を設定する。
		・道具の正しい使い方と安全指導を授業の導入時の説明と個別指導で徹底する。
		・個別指導の際に自分で考える時間を大切にして、必要に応じて適切な助言を行う。
体育科	・運動することの楽しさを実感できる。	・運動のポイントを明確に示しつつ、そのポイントを意識して練習できる運動の場を設定する。スモールステップで目標を設定し、できた喜びを実感させる。
	・友達の良さを伝え合ったり、ポイントを意識して運動に取り組んだりすることができる。	・学習者用端末で自分の動きを確認したり、ペアやグループでアドバイスをし合って活動する。それを通して、互いの動きの良さや改善点を意識して運動できるようにする。
	・勝敗だけにとらわれず、課題を解決したり、チームの目標を達成したりして喜びを味わうことができる。	・振り返りの時間を確保し、めあてに対してどうだったのかという振り返りを行う。結果だけでなく、それまでの過程、自分の運動がどう変化したか、友達とのかかわりはどうだったか話し合い意識させる。
特別の教科 道徳	・自分自身の生活を振り返り、より良い自分の姿を考えることができる。	・児童の意見を積極的に共有し、様々な考え方があることを理解できるようにする。
		・自分の経験や道徳的価値に向き合うために、書いたり話し合ったりする時間を十分に確保する。
外国語活動	・外国語を用いて、コミュニケーションを図る楽しさを味わう。	・歌やゲームなど、児童が楽しめる活動を取り入れ、楽しんでコミュニケーションに慣れ親しませる。

手だての ◎ は令和7年度の学年における指導の重点を示します。
手だての下線部は、改善に向けた具体的な方策を示します。